



2019年2月13日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 e n i s h  
 住 所 東京都港区六本木六丁目 10 番 1 号  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 徳 孝 平  
 (コード番号: 3667)  
 問 い 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 管 理 本 部 長 高 木 和 成  
 TEL.03 (6447) 4020

## 前期実績値と当期実績値との差異及び役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2018年12月期（2018年1月1日～2018年12月31日）につきまして、前期実績値と当期実績値に差異が生じました。また、その経営責任を明確にするため役員報酬の減額をすることといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### I. 前期実績値と当期実績値との差異について

1. 前期実績値（2017年1月1日～2017年12月31日）と当期実績値（2018年1月1日～2018年12月31日）との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前期実績値 (A)	4,382	△914	△911	△982	△125.99
当期実績値 (B)	5,449	△716	△712	△719	△81.06
増減額 (B-A)	+1,066	+198	+198	+263	—
増減率 (%)	+24.3	—	—	—	—

#### 2. 差異の理由

当事業年度は、ゲームアプリ「12 オーディンズ」のサービスを終了したほか、2018年11月30日に「事業譲渡に関するお知らせ」にて開示をしております非ゲーム事業のファッションレンタルサービス「EDIST. CLOSET」を譲渡することで、一部の売上高の減少があったものの、2017年10月18日にリリースした樺坂46公式アプリ「櫻のキセキ」の売上高が、通期で貢献したこともあり、売上高は拡大し前事業年度と比較して差異が発生しました。

なお、非ゲーム事業の「EDIST. CLOSET」の譲渡により、経営資源をゲーム事業に集中し注力する準備が整いました。

営業利益及び経常利益に関しましては、売上高増加に伴う利益の改善がありましたが、2019年12月期にリリースされる新規タイトル2本（オリジナルタイトル1本、IPタイトル1本）の開発費の増加に伴い、マイナス幅の縮小は図られているものの、前事業年度と比較して差異が発生しました。当該開発費はすべて費用計上をしていることから、新規タイトル2本がリリースした後は、利益が改善する見込みとなります。

当期純利益に関しましては、前事業年度はタイトル譲渡に伴う特別利益（95百万円）と本社資産等の有形無形固定資産に係る減損損失（157百万円）を計上したなかで、当事業年度は一時的な特種要因がなかったことから、前事業年度と比較して差異が発生しました。

## II. 役員報酬の減額について

### 1. 役員報酬の減額を行う理由

当事業年度の業績の低迷を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、代表取締役社長と常勤取締役の役員報酬減額を実施いたします。

### 2. 役員報酬の減額の内容

代表取締役社長 月額報酬の15%を減額

常勤取締役 月額報酬の10%を減額

対象期間 2019年3月から2019年12月まで（10ヶ月間）

以上